

阿蘇地域における業務用水稲品種「やまだわら」の移植適期は5月中～下旬である

阿蘇地域における業務用品種「やまだわら」栽培においては、6月上旬の移植では登熟期の低温により成熟期に達しないことがある。また、年次によっては倒伏程度が大きくなり、登熟歩合や千粒重の低下による減収や検査等級の低下がみられる。そのため、移植適期は5月中旬～下旬である。

農業研究センター高原農業研究所(担当者:林田裕樹)

研究のねらい

阿蘇地域では良食味米の「コシヒカリ」が広く作付けされている。一方で安価な業務用米の需要が高まっており、阿蘇地域においても業務用品種「やまだわら」の導入が始まっている。しかしながら、当品種は登熟期間が長い特性があり、遅植えした場合には登熟期の低温により、収量や品質が低下する事例もみられている。そこで、移植期ごとの栽培特性を把握し、阿蘇地域における移植適期を明らかにする。

研究の成果

1. 5月中旬～6月上旬移植では、移植期が遅いほど出穂期までの期間が短くなるが、登熟期間は長くなる(図1)。6月上旬移植の場合、年次によっては登熟期の低温により成熟期に達しないことがある。
2. 移植期が遅くなるほど稈長が長くなる傾向があり、6月上旬移植では年次によっては倒伏程度が大きくなる(表1)。
3. 6月上旬移植では、年次によっては登熟歩合や千粒重の低下が要因となり、減収する(表2)。
4. 6月上旬移植では、充実不足に加えて乳白粒が発生し、年次によっては検査等級が低下する(表2)。
5. 以上のことから、阿蘇地域における「やまだわら」の移植適期は5月中旬～下旬である。

普及上の留意点

1. 高原農業研究所内水田(阿蘇市一の宮町:標高543m、黒ボク土)での試験結果である。
2. 育苗期間は20日(稚苗)とし、栽植密度は2018年は18.5株/m²、2019年は19.1株/m²とした。
3. 施肥は有機配合肥料をN成分で0.9kg/a(基肥0.6kg/a、穂肥0.3kg/a)施用した。
4. 「やまだわら」は「コシヒカリ」より栽培期間が長く、トビイロウンカ等の被害を受けやすい特性があるため、防除を徹底する。また、「ベンゾピシクロン」、「メソトリオン」、「テフリルトリオン」を含む除草剤は、薬害を生じるので使用しない。

【具体的データ】

No.894 (令和2年(2020年)6月)分類コード 02-01 熊本県農林水産部

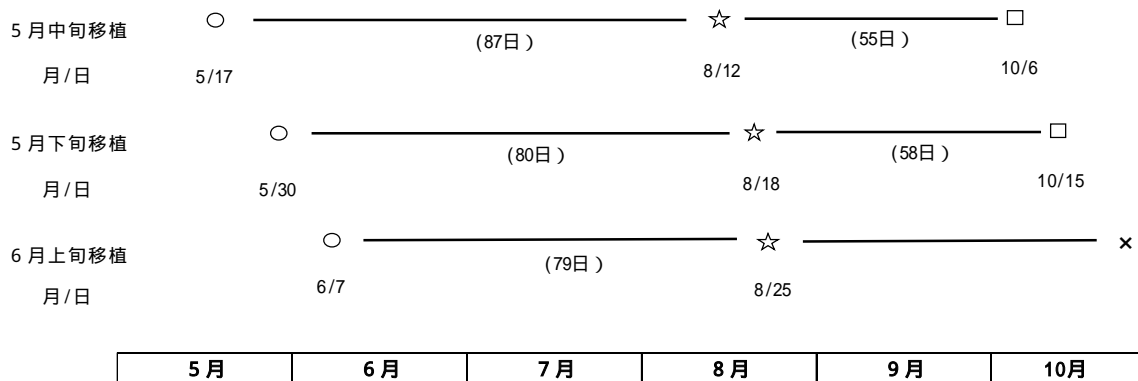


図1 移植期別の生育ステージ

注1) データは2018~2019年の平均値。

注2) ○は移植期、 ☆は出穂期、 □は成熟期を示す。

ただし、6月上旬移植は、2019年には成熟期に達しなかったため×とした。

表1 生育

年次	移植期	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	倒伏程度 (1 - 5)
2018年	5月中旬	84 a	19.8 a	326 a	0.0
	5月下旬	87 a	20.6 a	354 a	0.0
	6月上旬	89 a	18.7 b	391 a	0.0
2019年	5月中旬	79 A	20.0 A	340 A	0.5
	5月下旬	83 A	19.9 A	351 A	0.5
	6月上旬	83 A	19.7 A	369 A	1.0

注1) 年次ごとに同一英文字間には、Tukeyの多重比較検定により5%水準の有意差がないことを示す(n=2)。

注2) 倒伏程度は無(0)~基(5)に数値化した。

表2 収量、収量構成要素および品質

年次	移植期	一穂 粒数	m ² 当 粒数 (*100/m ²)	精玄 米重 (kg/a)	比率 (%)	登熟 歩合 (%)	千粒重 (g)	検査 等級 (1~9)	検査等級の 格付け理由
2018年	5月中旬	137 a	447 a	85.2 a	100	83.0 a	24.4 b	4.5	充実不足
	5月下旬	129 b	455 a	85.3 a	100	77.6 ab	25.0 a	5.0	充実不足
	6月上旬	121 b	473 a	74.4 b	87	73.2 b	24.0 b	4.5	充実不足・乳白粒
2019年	5月中旬	131 A	444 A	62.1 A	100	64.7 A	22.8 A	6.5	充実不足
	5月下旬	134 A	470 A	62.3 A	100	61.7 A	22.9 A	6.0	充実不足
	6月上旬	128 A	474 A	61.8 A	100	63.1 A	22.7 A	8.0	充実不足・乳白粒

注1) 比率は各年次の精玄米重の5月中旬を100とした時の指数。

注2) 検査等級は1(1等上)~9(3等下)に数値化した。

注3) 年次ごとに同一英文字間には、Tukeyの多重比較検定により5%水準の有意差がないことを示す(n=2)。